

「学校自慢プロジェクト」  
～子どもたちに自信を 教員に誇りを 学校に活力を～

- 1 学校名 (児童生徒数 教職員数)  
神栖市立軽野東小学校 (児童数282名 教職員数22名)
- 2 教育活動内容
  - (1) 交流活動
    - ① 地域との連携…学校における学習活動, 安全確保, 環境整備などのボランティアとして企業や保護者, 地域住民の協力をいただき, 学校・家庭・地域が一体となった児童の育成を推進する。
    - ② 異年齢集団による交流…縦割り班活動, 交流給食
  - (2) 学力向上
    - ① 学力向上推進事業に係る授業力ブラッシュアップ研修 (国語科) 重点校の取組
    - ② 神栖市授業スタイルの自分化による, 教師の授業力の向上
  - (3) 体力・運動能力の向上
    - ① 体育大好き推進事業を活用した, 児童の体力・運動能力の向上
    - ② 研修機会の確保による, 教師の指導力・授業力の向上
- 3 教育活動名 きずなづくり活動
- 4 教科・領域等 学級活動, 総合的な学習の時間, 生活科, 国語科, 体育科, 学校行事
- 5 実施時期 通年 (4月～3月)
- 6 およその継続年数 (1) 6年 (2) 1年 (3) 新規
- 7 概要 (アピールポイント)
  - (1) 交流活動  
地域の教育力を活用し, 連携することができた。近隣企業や自警団の協力を得られることが強み。
  - (2) 学力向上  
学力向上推進事業に係る授業力ブラッシュアップ研修 (国語科) 重点校となったことを契機に, 指導主事より数多くご指導いただき, 研修を充実させる。
  - (3) 体力・運動能力の向上  
体育大好き推進委員の配置を最大限に活用し, 授業を含む体育活動の充実を図る。
- 8 具体的な活動内容
  - (1) 交流活動
    - ① 地域との連携
      - ・地域企業との連携 (理科出前授業, 近隣企業工場見学の実施)
      - ・PTAとの連携 (除草活動, 清掃活動等をボランティア活動として実施)
      - ・シニアクラブとの交流 (9月【運動会】にて交流)
      - ・近隣企業と保護者, 自警団, 教員合同による交通安全指導 (毎日実施)
    - ② 異年齢集団による交流
      - ・縦割り班活動 (年6回, 縦割り遊びを中心に交流)
  - (2) 学力向上
    - ① 学力向上推進事業に係る授業力ブラッシュアップ研修 (国語科) 重点校の取組
      - ・重点校としての発表 (1回目 7月1日 2回目 10月25日)
      - ・「書く」活動の充実 (各教科での振り返り)
    - ② 神栖市授業スタイルの自分化による, 教師の授業力の向上
      - ・指導案の共同立案, 申請訪問, 校内授業研究を実施
  - (3) 体力・運動能力の向上
    - ① 体育大好き推進事業を活用した, 児童の体力・運動能力の向上
      - ・掲示板の作成 (体育館と廊下に設置)
      - ・体育大好き推進委員の有効活用 (単元に合わせTT支援, 教材の整備と準備)
    - ② 研修機会の確保による, 教師の指導力・授業力の向上
      - ・実技研修の実施 (投運動, 体力テストの指導法の研修を実施)
      - ・体育主任との連携
- 9 成果
  - (1) 理科出前授業や工場見学は, 児童も興味を持ち学習に取り組めた。
  - (2) 全校児童において, 「書くこと」に対する抵抗感が減少した。2度発表した4学年は, 学力診断のためのテストでも, 県平均を上回る一定の成果が見られた。
  - (3) 専門的な見地からの指導助言を受け, 意欲的に体育学習に取り組めた。また, 学習カードや場の設定を推進委員が行うため, 担任にとっても, 授業内容の確認や準備が少なくなり, 余裕を持って授業を行えるようになり, 児童の運動量の確保にもつながった。
- 10 課題  
今年度は, 3つの分野で学校自慢として取り組んできたが, 広く浅い取り組みになってしまっている。それぞれの教育活動は次年度も継続して取り組むが, 一つに絞ることで, より充実した活動にする必要がある。また, 配当された予算を重点的に使い, 効果的に活動の支援をする必要がある。